

伝統と歴史を受け継いで

熊谷市立秦小学校長

大塩 正



一、本校の沿革

- 1 明治七年（一八七四）公立葛和田学校創立
- 2 明治十九年（一八八六）日向、俵瀬を加え葛和田小学校
- 3 明治三二年（一八八九）葛和田小学校を葛和田尋常小学校と改称
- 3 明治四三年（一九一〇）葛和田尋常小学校を秦尋常小学校に改称
- 4 大正九年（一九二〇）高等部を設置、秦尋常高等小学校と改称
- 5 昭和九年（一九三四）秦小学校校庭拡張、校舎増築
- 6 昭和五四年（一九七九）秦幼稚園舎竣工
- 7 昭和五九年（一九八四）秦小学校舎竣工
- 8 平成一七年（二〇〇五）熊谷市と合併により熊谷市立秦小学校と改称

二、校章・校歌制定に係るエピソード

1 校章

- ① 昭和四二年（一九六七）五月一日制定
- ② 秦の文字、デザインは、本校教諭三沢文雄氏の発案で制作された。

2 校歌

① 昭和二九年（一九五四）十月一日制定

② 作詞は島来展也氏、作曲は原口彦次郎氏です。島来氏の本名は島田猛夫といい、明治四四年、日向に生まれ、本校の卒業生です。現代詩に優れ、コロンビア専属の作詞家で、気象大学校をはじめ、一〇〇校程の校歌も作詞されました。原口氏は本校の校長（昭和二六年～昭和三〇年）を務められました。そこで、原口校長が本校在任中に島来氏の協力を得て、本校の校歌を制定したものと思われるのですが、何年に作られたかは不明です。

本校は、明治七年（一八七四）開校で、一五二年目を迎える歴史と伝統のある学校です。上空には悠々と飛ぶグライダー、目の前には雄大な利根川が流れ、自然豊かな立地に恵まれています。親子三代、四代と通う児童もおり、たくさんの温かい地域の方々に支えられています。そして秦小教育の原点は、本校区俵瀬生まれの日本の公許女医第一号である荻野吟子女史の不屈の精神を受け継ぐこと。吟子女史の遺した男女分け隔てなく自分の夢を持ち、未来に向かって力強く羽ばたいていくことです。

秦小学校校歌

作詞 島来 展也
作曲 原口彦次郎

と の び る わ が は は 輝 く 前 途
と の び る わ れ ら の 自 由 の 天 地
希 望 明 る く 学 び の 庭 の
い つ も 楽 し い 秦 小 学 校

と の び る わ れ ら の 輝 く 前 途
と の び る わ れ ら の 自 由 の 天 地
希 望 明 る く 学 び の 庭 の
い つ も 楽 し い 秦 小 学 校

秦小学校校歌

作詞 島来展也
作曲 原口彦次郎

一 平和の里に 光をあびて
のびるわれらの 輝く前途
利根の流れは ゆたけく清く
ともに栄える 秦小学校

二 青空高く 両手をあげて
のびるわれらの 自由の天地
希望明るく 学びの庭の
いつも楽しい 秦小学校

三 文化はすすみ 笑顔はみちる
のびるわれらの このひなどりを
教えはぐくむ 恩師のつばさ
慈愛あふれる 秦小学校